

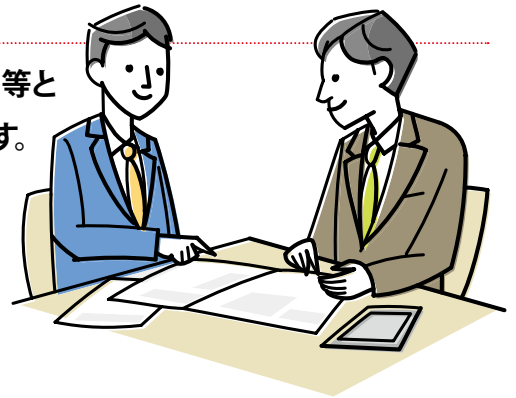




# 医療機器 CEO商談会 & セミナー

## ▶ CEO商談会とは

中小機構では、日本企業との連携を希望する海外企業経営者(CEO)等と海外展開を目指す日本の中小企業者とのマッチングを実施しています。国内にいなから、信頼のおける海外ローカルパートナー企業と出会うことができる機会を提供しています。



## ▶ CEO商談会の特徴

- ✓ 経営者同士で話せるため、その場で商談の意思決定が可能。
- ✓ はじめてでも安心! 中小機構の専門家が適宜商談をサポートします。
- ✓ 日本語での商談可能。各商談に通訳が1名つきます。

## ▶ CEO商談会活用のすすめ

### 👉 早期お申込で海外企業からの「逆指名」も

**12月21日(金) 正午**までにお申込みいただいた企業様のお申込み情報は、一部を英訳して招聘予定企業に送付し、海外企業側から「お会いしたい」というリクエストを受け付けます。この「逆指名システム」により、マッチングの可能性が広がります。

### 👉 J-GoodTech掲載登録で優先マッチング

中小機構の運営するオンライン企業マッチングサイト「J-GoodTech」に掲載登録の申請をいただいた企業様および掲載登録されている企業様については、お申込みによるご指名(第一位から第三位まで)のマッチングを優先して商談スケジュールを組みます。中小企業と世界を結ぶビジネスマッチングサイトで海外展開を促進しませんか。まだ登録されていない企業様は、是非ご登録ください。詳細は「ジェグテック」で検索下さい。



商談会のお申し込みは中小機構のホームページから

<http://www.smrj.go.jp/sme/market/ceo/medical/index.html>

CEO 商談会 医療機器 検索



## ▶ セミナー

成長著しいインドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナムでは、経済発展の度合いにより国ごとの違いはあるものの、医療の普及と高度化、そして高齢化への対応と、医療機器関連市場も大きな成長をとげつつあります。日本企業にとっても医療機器及び医療機器材料などの輸出や現地進出といったビジネスチャンスは拡大しています。本セミナーでは医療機器市場に焦点を当て、ASEAN5カ国の医療機器関連団体等の代表者に自国の医療機器関連市場や規制等、手に入りづらい最新動向をお話いただきます。

### タイムスケジュール

|             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 10:00～10:05 | 主催者挨拶                                |
| 10:05～10:35 | ベトナム (VCCI: ベトナム商工会議所)               |
| 10:40～11:10 | タイ (THAIMED: タイ医療機器技術協会)             |
| 11:15～11:45 | マレーシア (MMDA: マレーシア医療機器協会)            |
| 11:45～12:00 | 中小機構事業説明 (SWBS)                      |
| 13:00～13:30 | フィリピン (EIAPI: フィリピン電子工業協会)           |
| 13:35～14:05 | インドネシア (GAKESLAB: インドネシア医療・研究機器企業協会) |
| 14:10～14:40 | ベトナム (HMEA: ホーチミン医療機器協会)             |
| 14:45～15:15 | マレーシア (AMMI: マレーシア医療機器工業協会)          |
| 15:20～15:50 | タイ (MeDIC: タイ工業連盟医療健康機器製造業部会)        |
| 15:50～16:10 | 中小機構事業説明 (J-GoodTech)                |



### 同時開催

## SWBS海外ビジネス相談会 ～医療機器～

SWBS (中小企業ワールドビジネスサポート) とは、海外展開に意欲的な中小企業の皆様と海外展開を支援している企業・団体の出会いの場をウェブとリアルイベントを通して提供する事業です。

日時 2019年1月29日(火)  
13:00～18:00

会場 ベルサール秋葉原 2階  
(医療機器CEO商談会と同会場)

### お申込み方法

- ◎医療機器CEO商談会&セミナーと同様の流れとなります。
- ◎当日参加可
- ◎SWBSで検索ください。



### ■お問い合わせ先

中小機構販路支援部 [SWBS運営事務局担当: 降旗/湯山]

Tel: 03-6402-4679 Mail: swbs@smrj.go.jp

海外展開のベストパートナー探し

**SWBS**  
中小企業ワールドビジネスサポート

# 医療機器市場の概況と商談会参加企業の紹介

医療機器市場は世界的に成長を続けており、2016-2021の平均予想成長率は5.2%が見込まれている。

なかでもアジアは7.4%と成長が期待されている。ここでは今回招聘する5カ国の医療機器市場の概況と参加企業をご紹介します。 ※詳しくは企業紹介ページをご覧ください。

|  |   |
|--|---|
|  <p>Indonesia<br/>インドネシア</p>    | <p><b>医療機器市場規模9.3億USドル (2017年) →13.5億USドル (2021年予測値)</b></p> <p>インドネシア政府は全国民の皆保険、初期段階疾病の70~80%に対処する地域診療所の充実に注力している。現在市場では輸入品が圧倒的なシェアを占めているが、地場メーカーの強化等により、輸入比率の低減をめざしている。日本企業には合併による製造やOEMなどの協働を期待している。主な輸入国はドイツ・日本・米国・中国。政府は2014年より「電子カタログ」による調達を推進している。</p> <p>政府の現地生産化トレンドは強く、輸入品の現地生産をプッシュ!</p> <p><b>IN01 バイオ・アクション・ヘルスティンド</b><br/>静脈内カテーテル、外科手術関連品目を扱う輸入業。病院ルートに強い販路を持つ。医療消耗品の現地生産に関心が高い。</p> <p><b>IN02 デムカ・サクティ</b><br/>遠心分離機、人工呼吸器、滅菌機の日、米、独ブランド品を扱う輸入業。アフターサービス力を重視。日本企業からの技術移転でこれら医療機器の現地生産を期待。</p>   |
|  <p>Malaysia<br/>マレーシア</p>      | <p><b>医療機器市場規模 12.5億USドル (2012年) →27.1億USドル (2018年予測値)</b></p> <p>マレーシアは医療機器製造のハブになるように成長し、200を超える医療機器関連企業が、国際規格に準拠した世界クラスの製品を製造している。2015年においては医療機器輸出総額の約3割強が日本・中国を除くアジア太平洋地域へ輸出されている。主な輸入国は日本・米国・中国・シンガポール。</p> <p>OEM受託で欧米、アセアンへの輸出志向強!</p> <p><b>MA05 CCB メディカル・デバイス</b><br/>気道チューブ専門メーカー。多様なプラスチック材に対応し、OEM受託で欧州向けに実績あり。複雑形状の金型、治工具分野で日本企業との連携を期待。</p> <p><b>MA06 イdeal・ヘルスケア</b><br/>カテーテル専門メーカー。ETO滅菌設備、クリーンルーム10K&amp;100Kを備え、OEMビジネスを確立。インダストリー4.0に対応する自動化、デジタル化に関心が高い。</p>   |
|  <p>Philippines<br/>フィリピン</p> | <p><b>医療機器市場規模 5.0億USドル (2017年) →7.4億ドル (2021年予測値)</b></p> <p>フィリピンの現在の医療機器市場規模はタイの3割強、ベトナムの約5割と大きくないが、2012年から2017年にかけて年平均14%の成長を果たし、2018年以降も約11%の成長が見込まれている。ドゥテルテ政権が公的保険カバレッジの拡大方針を示していることから期待できる国の1つである。医療機器の日本製品への信頼感が高いが、GE・フィリップス・シーメンスの存在感が大きい。近年は中国のMindrayの存在感も増している。</p> <p>電子、通信、IT・IoT技術で先進の医療サービス事業に参入!</p> <p><b>PH03 アンプラトリー・ヘルスケア・インスティテュート/クリニック・マニラ</b><br/>老人患者ケア専門のフィリピン初のプライベートクリニックグループ。IoT機器を使い各クリニックを結ぶ遠隔医療システムの導入を検討中。遠隔医療システム、医療用IoT機器導入に関心が高い。</p> <p><b>PH04 イオニクス・EMS</b><br/>プリント基板実装や筐体組立技術をコアに通信機器、医療機器、自動車等のEMS大手。医療機器ではRFIDタグ、デジタル温度計等の実績有り。電子医療機器、PCBの生産、設計サービスの受託に関心が高い。</p> |
|  <p>Thai<br/>タイ</p>           | <p><b>医療機器市場規模 14.1億USドル (2017年) →19.6億USドル (2021年予測値)</b></p> <p>タイは医療ツーリズム振興やタイランド4.0実現のため、医療技術の高度化を推進している。2017年での製造業者は638社、輸入業者は3,219社。高齢化の進展により、医療機器・医薬品の市場規模は拡大することが予測される。医療機器の3分の2は公的医療機関による購入である。主な輸入国は米国・中国・日本・ドイツ。</p> <p>アセアンの生産拠点ハブ、自動車モノづくり技術で医療機器分野に参入!</p> <p><b>TH01 オルソペディア</b><br/>整形インプラント材の専門メーカーで欧州等にも輸出実績有り。日本からは関節形成のインプラント技術、関連機器の導入やOEMなど幅広い討議を期待。</p> <p><b>TH02 ミッドウェスト・デンタル・グループ</b><br/>歯科治療ユニットを専門に手掛け、自社製造品に加え輸入品も扱う。OEM受託のほか電子部品(ターミナル、ノイズフィルター等)、ハイエンドの歯科治療ユニット、ハンドピース等の購入に関心が高い。</p>   |
|  <p>Vietnam<br/>ベトナム</p>      | <p><b>医療機器市場規模 10.4億USドル (2017年) →15.3億USドル (2021年予測値)</b></p> <p>ベトナムでは、医療消耗品と診断機器の輸入は日本・ベルギー・米国・ドイツ、整形外科とインプラントは米国・スイス・カナダ・ドイツ・アイルランドと、医療機器毎に輸入先が異なる点の特徴。政府調達は全体の70%。売上が期待できるのは画像診断用機器・検査室用機器・手術室・消毒用機器・患者モニタリング機器等。いずれも今後、順調な市場規模の拡大が見込まれている。</p> <p>日本製の高品質ブランド力でシェアアップを狙う輸入事業!</p> <p><b>VN02 サゴメド</b><br/>欧米ブランドの手術室台、医療ガスシステム、超音波洗浄機、蒸気滅菌機等、病院内設備品を扱う。ハノイとホーチミンを拠点に全国の病院をカバー。CSSD、手術室、ICU関連の機器購入に関心が高い。</p> <p><b>VN03 ハノイ・メディカル</b><br/>欧米、アジアから輸入するラピッドテストキット、IVカニューラ、体温計等の商材を手掛ける。心臓疾患系分野への事業拡大を狙い、IVカニューラ、中心静脈カテーテル、ガイドワイヤ、IVD関連機器等購入に期待。</p>  |

<参考文献>

- ・国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (2018)「医療機器開発のあり方に関する検討委員会報告書」 <[http://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/service/iryoukiki\\_kaihatsu\\_conference/pdf/5\\_sankoshiyo2\\_amed\\_report.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/service/iryoukiki_kaihatsu_conference/pdf/5_sankoshiyo2_amed_report.pdf)>.
- ・経済産業省「アウトバウンドに関する取組 医療国際展開カントリーレポート」 <[http://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/healthcare/iryou/outbound/activity/country\\_report.html](http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/iryou/outbound/activity/country_report.html)>.
- ・独立行政法人日本貿易振興機構 (2017)「インドネシアにおける医療機器市場の概観 日系企業のビジネス展開のための市場・規制・医療機器の輸入/販売業者調査」 <[https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/\\_Reports/02/2017/86e615e453ca3d86/rpidn-medi201703.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/02/2017/86e615e453ca3d86/rpidn-medi201703.pdf)>.
- ・経済産業省 <[http://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/healthcare/iryou/downloadfiles/pdf/macrohealthdate\\_Malaysia.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/iryou/downloadfiles/pdf/macrohealthdate_Malaysia.pdf)>.
- ・独立行政法人日本貿易振興機構 (2016)「フィリピンにおける医療機器市場概況」 <[https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/\\_Reports/02/2016/4ad22943a3fc775b/rp-phmedical201612.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/02/2016/4ad22943a3fc775b/rp-phmedical201612.pdf)>.
- ・このほかの参考資料:2017年2月、2018年3月のアセアン医療機器CEOセミナー資料

## 商談目的アイコン



日本企業からの製品輸入



代理店契約



製造受託／委託



合併会社の設立



技術提携・共同研究



日本企業への製品販売

## 取扱い機器アイコン

次ページ以降の来日各社の紹介では、取扱製品をカテゴリーごとにアイコン表示しています。

アイコンの示すカテゴリーについては、この表を参照してください。

(各社のアンケート回答に基づいた表示です。おおよその目安としてご活用ください。)



画像診断システム

診断用X線装置、医用X線CT装置、超電導式磁気共鳴画像診断装置、永久磁石式磁気共鳴画像診断装置、超音波画像診断装置、その他の画像診断システム、歯科用X線装置



画像診断用X線関連装置及び用具

造影剤注入装置、医療用X線写真観察装置、医療用自動現像装置、画像診断用イメージャ



生体現象計測・監視システム

体温計、血圧計、心電計、脳波計、筋電計、生体情報モニタ、呼吸機能検査用機器、視覚機能検査用機器、知覚検査用機器、医用内視鏡、その他の生体現象計測・監視システム



医用検体検査装置

臨床化学検査機器、血液検査機器、検査用核医学装置、医用検体前処理装置、血清検査装置、尿検査装置、その他の医用検体検査機器



処置用機器

注射器具及び穿刺器具、チューブ及びカテーテル、採血・輸血用、輸液用器具及び医薬品注入器、結さつ(紮)・縫合用器械器具、外科・整形外科用手術材料、その他の処置用機器



施設用機器

医薬品噴霧、吸入用器具、医療用吸引器、医科用洗浄器、医科用手術台及び診療台、医療用照明器、滅菌器及び消毒器



生体機能補助・代行機器

人工心臓弁及び関連機器、心臓ペースメーカー及び関連機器、除細動器及び関連機器、人工血管、ステント、人工関節、人工骨及び関連用品



治療用又は手術用機器

医用リニアアクセラレータ、治療用粒子加速装置、放射線治療用関連装置、理学療法用器械器具、赤外線・低周波・マイクロ波・超音波治療器、空気圧式マッサージ器、電気手術器、焼灼器、超音波手術器、手術用顕微鏡、その他の手術用電気機器及び関連装置



歯科用品及びその関連機器

歯科診療室用機器、歯科用ユニット及び関連器具、矯正用器材及び関連器具、歯科技工用機器、その他の歯科用機器



歯科材料

歯科用金属、歯冠材料、義歯床材料、歯科合着・充填及び仮封材料、歯科用印象材料及び複製用印象材、歯科用ワックス及びワックス成型品、歯科用模型材及び歯科用埋没材、歯科用研削材及び研磨材、歯科用インプラント材、歯科用手袋、その他の歯科材料



鋼製器具

切断、絞断及び切削器具、挟器、鉤、開創器、開孔器、起子、剥離子及びてこ、整形外科手術用器械器具、その他の鋼製器具



眼科用品及び関連製品

視力補矯正用眼鏡、特殊眼鏡、視力補正用眼鏡レンズ、コンタクトレンズ、検眼用品、その他の眼科用品及び関連製品



衛生材料及び衛生用品

医用不織布ガーゼ、その他の衛生材料、手術用手袋及び指サック



家庭用医療機器

吸入器、連続式電解水生成器、自動電子血圧計、自己検査用尿糖計、自己検査用グルコース測定器、体成分分析装置、等

IN01

## バイオ・アクション・ヘルステインド

PT.Bio Axion Healthindo



- 社長：アリ・グナワン
- 設立：2011年
- 本社：ジャカルタ
- 資本金：5億2800万円
- 従業員：260名
- 売上高：14億3000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：静脈内カテーテル、点滴器、注射器、CSSD、医療用手袋
- HP：www.bioaxion.oic

- ・静脈内カテーテル等既存品目に加えて外科手術関連品目の拡充を図っている。トコカル（腹腔鏡手術用套管針）、腹腔鏡手術サポート機器、心臓血管手術関連（大動脈リング、スプリング、ステント）に加え、安全注射器、安全点滴セット、創傷治療製品、CSSD用消耗品に関心あり。
- ・自社は病院、産院、小児病院、クリニックへのマーケティングに徹し、販売は公需、民需で各々販売会社に卸している。
- ・将来的に医療消耗品の生産事業を日本医療品メーカーとの連携を目指している。
- ・商談では購入、合併討議を期待。

IN02

## デムカ・サクティ

PT.Demka Sakati



- 社長：ケビン・バンディア・ウィジャヤ
- 設立：1984年
- 本社：ジャカルタ
- 資本金：3億3000万円
- 従業員：200名
- 売上高：16億5000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：遠心分離機、人工呼吸器、静脈可視化装置、滅菌機、手術台
- HP：www.demkasakti.com

- ・遠心分離機、人工呼吸器、滅菌機を日、米、独から輸入販売、30年の経験あり。
- ・これら既存品目に加え、診察系、外科系、検査系、消耗品、CSSD分野拡充のため人工呼吸器、注射器/輸血ポンプ、麻酔器、血液検査器、オートクレーブ、滅菌器（UV、プラズマ）に関心あり。
- ・販路は全土に13ヶ所の支店、販売チームで直販を行っている。
- ・アフターサービス強化でバックアップユニット準備、トレーニングセミナーを重視。
- ・将来的に日本からの技術移転で生産に関心あり。
- ・商談では代理店、合併を期待している。

IN03

## メドテック

PT.Medtek



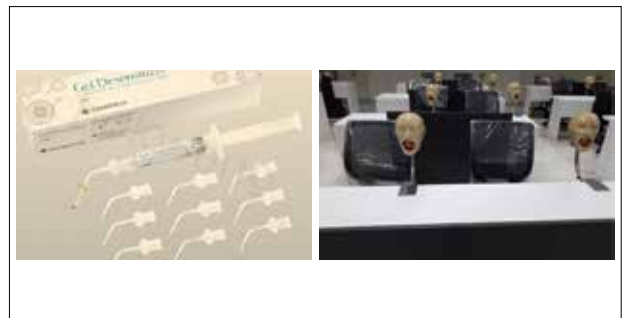
- 部長：イリアン・ブルワント・カティラン
- 設立：1985年
- 本社：ジャカルタ
- 資本金：5億5000万円
- 従業員：52名
- 売上高：13億2000万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：患者モニター、除細動器、CPAP、手術台、手術用照明ランプ、滅菌器、中央モニター室、AED
- HP：www.ptmedtek.com

- ・除細動器、患者モニター、画像検査機器、手術台等多岐にわたる製品を主に欧州ブランドで輸入販売しており、20年の経験あり。
- ・新規商材開拓にも熱心で、直近では滅菌機（UV）、手術用照明ランプあり。
- ・グループ傘下にオートクレーブ生産会社、自動車業界向け印刷会社、クリニックあり。
- ・日本企業の医療技術をベースに医療機器の現地生産に関心が高い。
- ・商談は購入、合併、技術連携を期待している。

IN04

## チャハヤ・ティガ・ビント・アバディ

PT.Cahaya Tiga Butang Apadi



- 取締役：アニタ・シンタ・ヘンドラニ・シレガル
- 設立：2009年
- 本社：ジャカルタ
- 資本金：1億1000万円
- 従業員：35名
- 売上高：3億8500万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：歯科矯正、矯正用機器、歯科用麻酔機、消毒器
- HP：www.ctbadental.com（工事中）

- ・歯科関連材料、機器の専門で歯科矯正製品を米国、歯科用麻酔器を仏、矯正器具、治療器具を日本から輸入している。
- ・新規歯科商材で根幹治療、レーザー、インプラント、光硬化治療等歯科技術関連製品に関心が高い。
- ・歯科医への商品セミナー開催に熱心でトレーニングルームには25台のマネキンを設置している。
- ・販売ルートは病院、クリニック向けに直営店、3デラーで行っている。
- ・商談では歯科器具メーカーとの代理店、購入、合併討議を期待している。

IN05

マルチダヤ・メディカ

PT.Multidaya medika

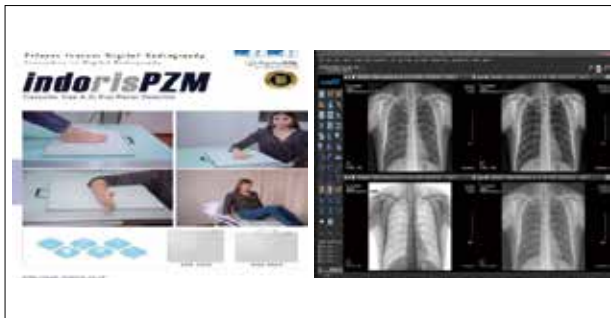


- 副社長：クリスチャン・スワンディ
- 設立：2003年
- 本社：ジャカルタ
- 資本金：3700万円
- 従業員：30名
- 売上高：2億6800万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：冠動脈ステント・バルーン、心臓カテーテル検査室用アクセサリ、ペースメーカー、IABP（大動脈内バルーンポンピング）
- HP：www.multidayamedika.com
- ・冠動脈ステント、バルーン、カテーテル、ペースメーカー等心臓関連機器分野を専門に取り扱う。10年の経験あり。
- ・主な商品は米、独、スイス、ブラジル、トルコから輸入、治療・検査用カテーテルは日本からもあり。
- ・販路は全国10都市、100公私立病院をカバーし、純正スペアパーツも扱う。
- ・日本企業とは経腔技術で心臓血管縫合機器・システム、圧迫止血絆創膏に関心あり。
- ・商談では代理店、購入、技術連携の討議を期待している。

IN06

インドリス・チプタ・テクノロジー

PT .Indoris Cipta Teknologi



- 社長：フェビー・ハディダラス
- 設立：2010年
- 本社：デポック（西ジャワ州）
- 資本金：550万円
- 従業員：11名
- 売上高：1700万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：フラットパネル検査器、モニター、PACS
- HP：http://indoris.id
- ISO：ISO9001、ISO27001
- ・フラットパネル検査器をコア製品に位置付け、中国からハードを輸入し、ソフトを自社開発、販売する。OEMも行っている。
- ・ソフトウェア開発力をもって小型PACSを開発、部品も内製し、目下当局の認可待ち。
- ・販売チャンネルは直営店5カ所と全土をカバーする38デラーあり。
- ・放射線科品目拡充でX線検査機、X線防護エプロン、移動式検査機、CT、MRI、さらにCSSDに関心が高い。
- ・日本企業とはこれら画像検査機器・CSSD関連メーカーとの代理店、合併、購入商談を期待している。

MA01

プロフェッショナル・ツールズ&ダイス

Professional Tools & Dies Sdn Bhd



- 取締役（事業開発担当）：リー・エイン・ホウ
- 設立：1990年
- 本社：ペナン
- 資本金：1億6500万円
- 従業員：300名
- 売上高：16億5000万円
- 事業内容：医療機器・自動車部品・電気電子部品製造業
- 主要製品：家庭用医療機器（AED、健康管理機器）、自動車部品、白家電部品、事務機器
- HP：www.professional-tools.com
- ISO：ISO13485、ISO9001、ISO14001、ISO16949、AS9100
- ・プラスチック射出・プレス・板金技術を駆使し、医療機器、自動車部品、事務機器と多岐な業界をカバーするOEM大手。
- ・治工具を内製し、クリーンルーム10K設備も有する。AED、健康管理医療機器のOEMで10年の経験あり。
- ・生産設備投資をタレット、パンチ、レーザーカット、電動射出成形機、5軸CNCを検討中。生産工程の自動化、検査工程の画像化を課題にしている。
- ・日本企業とは健康管理医療機器（血圧計、体温計、パルスオキシメーター等）、医療消耗品の扱いに関心あり。
- ・商談ではOEM、購入、代理店を期待。

MA02

テクスケム・ライフ・サイエンス

TEXCHEM Life Sciences Sdn Bhd



- 部長：ポー・コク・ウィー
- 設立：1990年
- 本社：ペナン
- 資本金：3億400万円
- 従業員：192名
- 売上高：8億2300万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：点滴・輸血機器、血液関連機器、眼科、視力ケア
- HP：www.texchem-pack.com
- ISO：ISO13485、ISO9001
- ・TEXCHEMグループ傘下の医療機器生産事業会社。
- ・精密プラスチック射出・押出・熱成形技術をコアに2次加工で印刷、組立、バリ取りを内製、点滴・輸血セット等OEM受託生産している。
- ・試作から量産までエンジニアリング力でワンストップソリューションを強みにし、クリーンルームクラス7を保有。
- ・日本企業とは生産力アップで自動化、カメラ画像検査導入、倉庫マネージメントシステムに関心が高い。
- ・商談ではOEM、技術連携、合併討議を期待している。

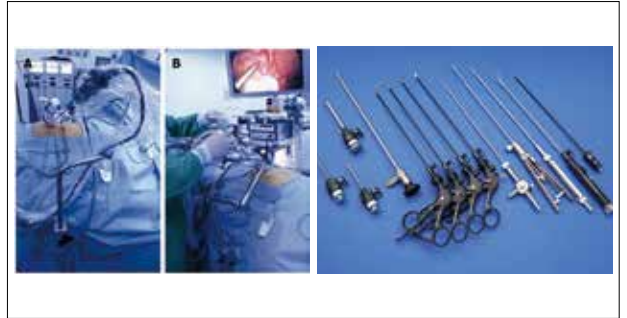
MA03

レナル・ラボラトリーズ  
Renal Laboratories Sdn Bhd

- 社長：ヨン・ユウ・キョン
- 設立：2006年
- 本社：ネゲル・スンピラン
- 資本金：5億5000万円
- 従業員：50名
- 売上高：8億8000万円
- 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
- 主要製品：人工透析機器
- HP：www.renal.my
- ISO：ISO13485、CE

- ・人工透析機器メーカーで30年の経験。
- ・血液透析濃縮用（非殺菌法、クラスIIB）の透析液、補液、さらに高密度ポリエチレンブロー成形技術（HDPE）でプラスチック容器や液剤ミックス用のステンレス製容器の生産を行う。
- ・細菌学・化学ラボ施設では原材料、浄水処理システム、製品の品質管理、確認を徹底している。
- ・日本企業からは血液透析、腹膜透析機器や腎臓病患者用の消耗品に関心が高い。
- ・将来的に滅菌機生産を検討している。
- ・商談では合弁、OEM、代理店討議を期待している。

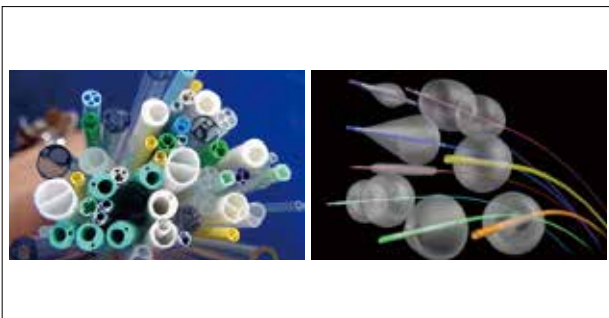
MA04

UMMIサージカル  
UMMI Surgical Sdn Bhd

- 社長：ソー・テック・フィ
- 設立：2009年
- 本社：シャーラム、セランゴール
- 資本金：1400万円
- 従業員：57名
- 売上高：10億4500万円
- 事業内容：医療機器輸入販売業
- 主要製品：医用情報システム用ビデオカメラ、ENT外科手術具、泌尿器科・婦人科機器
- HP：www.ummysurgical.com.my

- ・医療情報管理システム用カメラから耳鼻科、泌尿器科、婦人科、脳外科、整形外科等の外科手術機器を専門に扱う。
- ・取扱いは小物を含めて15千品目位あり、販売は病院ルートに強く、主な医療センターにも納入している。主要ディーラーは9カ所あり。
- ・日本企業とは内視鏡手術・婦人科・泌尿器科関連の消耗品に関心が高い。
- ・商談ではマレーシア市場参入に関心ある企業との購入、代理店、合弁討議を期待している。

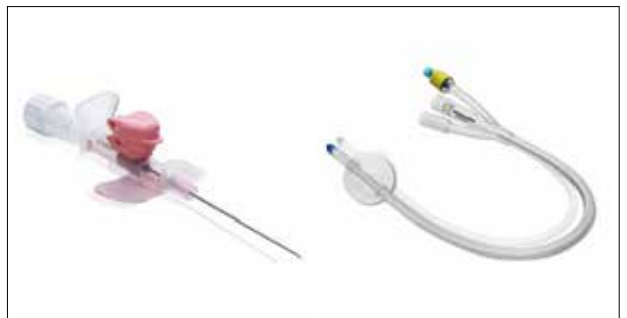
MA05

CCBメディカル・デバイス  
CCB Medical Devices Sdn Bhd

- 取締役：ゴウ・シン・リー
- 設立：2006年
- 本社：ペナン
- 資本金：1億6500万円
- 従業員：200名
- 売上高：4億9500万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：気道チューブ
- HP：www.ccb-medical.com
- ISO：ISO13485

- ・気道チューブ専門メーカー。
- ・押出・射出・ブロー成形技術で多様なプラスチック材料に対応し、OEM受託をしている。欧州への輸出実績あり。
- ・金型は内製し、クリーンルーム100Kを備えている。
- ・日本企業とは射出成形用複雑形状の金型、治工具や金型表面処理に関心が高い。
- ・工場増築計画があり、射出・押出成形機、梱包機の増設を検討中。
- ・日本企業とはOEM、合弁、購入討議を期待している。

MA06

イデアル・ヘルスケア  
Ideal Healthcare Sdn Bhd

- 取締役：モハマッド・ヒールワン・ビン・ハマヌディン
- 設立：1999年
- 本社：スンガイ・ペタニ（ケダ州）
- 資本金：1億3300万円
- 従業員：130名
- 売上高：6億2800万円
- 事業内容：医療機器製造業
- 主要製品：各種カテーテル（導尿カテーテル、気管内チューブ、静脈内カテーテル）、点滴・輸血セット
- HP：www.idealcare.com.my
- ISO：ISO13485、ISO9001、CE

- ・カテーテル専門メーカー。
- ・導尿カテーテル、気管内チューブ、点滴/輸血セット等多種のカテーテルを生産販売。
- ・クリーンルーム10K & 100Kを保有し、ETO滅菌設備を自社内で備えている。
- ・静脈内カテーテル製品のインダストリー4.0対応生産システム構築に意欲あり。
- ・日本企業とは自動化、デジタル化への機器、技術に関心が高い。
- ・販売は全土を32ディーラーでカバー。
- ・投資計画に点滴・輸血治療製品の技術革新を検討中。
- ・商談ではOEM、代理店、販売討議を期待している。



## PH01 インドプラス・フィリピン

Indoplas Philippines Inc.



- 社長：スティーブ・テレノ・ティウ・ブリャド
  - 設立：1978年
  - 本社：メイカウアヤン（ブラカン州）
  - 資本金：5500万円
  - 従業員：90名
  - 売上高：7億7000万円
  - 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
  - 主要製品：医療消耗品（挿管、ガーゼ、手袋等）、医療機器（IVスタンド、ネブライザー、酸素濃縮器、カテーテル、体温計、車椅子）、小児用機器
  - HP：www.indoplasphil.com
  - ISO：ISO9001、FDA
- ・IVスタンド、酸素濃縮器等の医療機器やガーゼ、手袋等の医療消耗品を欧米、日本から多岐に渡るブランド品を輸入販売している。
  - ・販売チャネルは400ディーラーで全土を病院、クリニック、薬局をカバー。
  - ・製造業としてはプラスチック射出・押出成形技術でカニューラを生産。日本企業との合併事業で医療機器のアセアンへの輸出に関心あり。
  - ・主要消耗品はローテク分野だけにハイテク分野を日本製で求めている。
  - ・商談では購入、代理店、合併協議を期待している。

## PH02 オルソペディク・インターナショナル

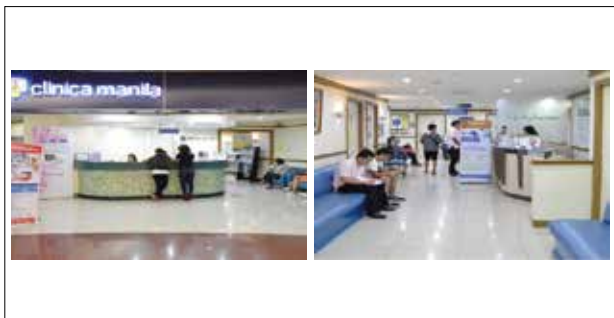
Orthopaedic International, Inc.



- 社長：ジュード・リガソン・サシン
  - 設立：1990年
  - 本社：ラグナ
  - 資本金：6億5000万円
  - 従業員：47名
  - 売上高：8300万円
  - 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
  - 主要製品：膝関節システム、ストラタス（積層）脊椎システム、人工股関節
  - HP：www.oii.com
  - ISO：ISO13485
- ・精密加工技術をコアに膝関節、脊椎、股関節の整形インプラントを扱う専門メーカー。
  - ・主要部品や原材料を日米等から輸入し、最終製品を自国で組立。開発、設計は自前で行い関連特許を自社保有。
  - ・チタンアルマイト加工機、クリーンルーム、包装機、滅菌機も自前で持つ。
  - ・整形インプラント自社特許の日本へのライセンス供与、日本からのOEM受注に関心が高い。
  - ・商談では販売、OEM、代理店契約の討議を期待している。

## PH03 アンブラトリー・ヘルスケア・インスティテュート/クリニック・マニラ

Ambulatory Healthcare Institute, Inc./ Clinica Manila



- 社長：ヘルナンド・ピアネス・デリソ
  - 設立：1994年
  - 本社：マンダロン
  - 資本金：4400万円
  - 従業員：86名
  - 売上高：2億3100万円
  - 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
  - 主要製品：遠隔医療用機器、IoT機器
  - HP：www.clinicamania.com
- ・フィリピンで初めての老人患者ケア専門のプライベートクリニックを運営している。
  - ・マニラ市に4軒、遠隔地に4軒の施設を保有。毎日1000人の患者が利用。
  - ・高血圧、糖尿病等の予防、管理のため、IoT機器を使い各クリニックを結ぶ遠隔医療システムの導入を検討中。
  - ・日本企業からは遠隔医療システム、医療用IoT機器、家庭用医療機器、健康サプリメントなどに関心が高い。
  - ・商談では合併、代理店契約、購入、OEM、技術提携などの討議を期待している。

## PH04 イオニクス・EMS

Ionics EMS, Inc.



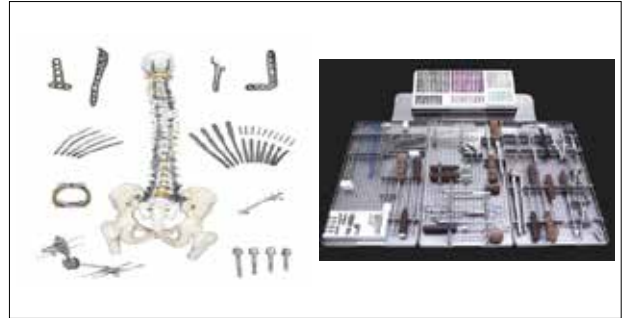
- 副社長：アール・ローレンス・サイジユコ・クア
  - 設立：1974年
  - 本社：ラグナ
  - 資本金：13億7500万円
  - 従業員：2200名
  - 売上高：55億円
  - 事業内容：電気電子機器・医療機器製造業
  - 主要製品：医療機器、通信機器、PC周辺機器
  - HP：http://ionics-ems.com
  - ISO：ISO13485、ISO9001、ISO14001
- ・電気電子機器・医療機器製造業
  - ・プリント基板実装や筐体組立技術をコアに通信機器、医療機器、自動車等のEMSを手掛ける大手メーカー。
  - ・ISO13485を保有し、医療機器ではRFIDタグ、デジタル温度計、ラボ用機器等の実績有り。
  - ・日本からは電子医療機器又はPCBのOEM受注、製品設計サービスの受注に関心が高い。
  - ・商談ではOEM、技術提携、合併等の幅広い討議を期待している。

PH05

EMSコンポーネンツ・アセンブリ  
EMS Components Assembly Inc.

- 取締役(営業担当)：ホセ・ノエル・カストロ・ラミレス
  - 設立：2004年
  - 本社：ラグーナ
  - 資本金：4億6200万円
  - 従業員：15020名
  - 売上高：74億8000万円
  - 事業内容：医療機器製造業、電気電子機器製造業、自動車部品製造業
  - 主要製品：PCB (シリンジポンプ、補聴器、HDD、プリンター、ブレンダー)
  - HP：www.emscal.com
  - ISO：ISO9001、ISO16949
- ・PCB実装、アッセンブル技術をコアに医療機器・自動車・電子電気業界に広くEMSビジネスを展開している。
  - ・日系企業への納入実績は多数あり。
  - ・医療機器分野ではシリンジポンプ・補聴器への電子基板組込み、組立て実績あり。
  - ・EMSグループでPCB技術をコアに6社あり。
  - ・日本企業とは医療機器分野で設計開発からEMS受託できるビジネスに関心が高い。
  - ・商談ではOEM、合併協議を期待している。

TH01

オルソペシア  
Orthopeasia Co., Ltd.

- 副社長：ブンヤウィー・リッシマ
  - 設立：2002年
  - 本社：サムットプラカーン
  - 資本金：8600万円
  - 従業員：170名
  - 売上高：5億7200万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：整形外科用インプラント、手術用器具
  - HP：www.orthopeco.com
  - ISO：ISO13485
- ・精密加工技術をコアに後部胸腰安定、前方頸椎安定、大腿骨ネジ等の整形インプラント材を扱う専門メーカー。
  - ・ISO13485とCE Markingを保有し欧州等にも輸出。
  - ・タイ東部のEECプロジェクトで新工場建設の計画があり、人工股関節インプラント部品の生産を検討中。
  - ・日本からは関節形成関連の技術・装置に関心あり。
  - ・インプラント材と手術器具用のトレイ(写真右)の改善提案にも関心あり。
  - ・商談では幅広い討議を期待している。

TH02

ミッドウェスト・デンタル・グループ  
Mid-West Dental Group Co., Ltd.

- 社長：チャイワット・チャルンポン
  - 設立：1993年
  - 本社：バンコク
  - 資本金：1500万円
  - 従業員：55名
  - 売上高：4億500万円
  - 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
  - 主要製品：歯科治療ユニット、歯科用X線ユニット、超音波スケーラー、モバイル歯科ユニット器
  - HP：www.midwestdentalgroup.com
  - ISO：ISO13485、ISO9001
- ・歯科治療ユニットを専門に手掛ける。
  - ・自社製造品に加え輸入品も扱う。
  - ・この分野ではタイ国内で20%の販売シェア。納入先は公的病院が中心だが私的病院、クリニック向需要も増加中。
  - ・アセアン市場への輸出も検討中。
  - ・日本からはハイエンドの歯科治療ユニット、X線ユニット、ハンドピースなどに関心あり。ターミナル、ノイズフィルター等の電子部品にも関心あり。
  - ・商談ではOEM、購入、販売などの討議を期待している。

TH03

メディカ・ラボラトリーズ  
Medica Laboratories Co., Ltd.

- 取締役(営業担当)：サクチャイ・インディーチャート
  - 設立：2012年
  - 本社：バンコク
  - 資本金：1700万円
  - 従業員：42名
  - 売上高：2億4400万円
  - 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
  - 主要製品：毒性テストキット、体外診断キット、アンチエイジングラボサービス、微生物関連ラボサービス
  - HP：www.medicalab.co.th
  - ISO：ISO15189、ISO15190
- ・自社でラボを持ち病院向等に臨床検査のワンストップサービスを提供。
  - ・ラピッドアッセイ用テストキット、臨床検査機器類をカナダ、中国から輸入。
  - ・試薬類は毒性試験用の原料を輸入し、自社で開発、製造している。
  - ・グループ関連企業で診断テストキットの製造、販売を行っている。
  - ・日本からはラピッドアッセイ等の診断キット、サプリメント、高齢者用医療機器(歩行補助器等)に関心が高い。
  - ・商談では幅広い討議を期待している。

TH04

## サミット・ヘルスケア

Summit Healthcare Co.,Ltd.



- 社長：ピサヌワット・チャルーンパチャラボン
  - 設立：2000年
  - 本社：ノンタブリー
  - 資本金：3400万円
  - 従業員：35名
  - 売上高：3億5200万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：手術用器具、縫合針、スキンステプラー、手術用ルーペ
  - HP：www.summit-hc.com
- ・医療機器輸入販売業
  - ・外科手術関連の医療機器に特化した企業。
  - ・独仏米から手術用器具、縫合糸、手術用ルーペ等を輸入し、全国で販売。
  - ・通常の外科手術用途から腹腔鏡下手術分野への製品拡大も検討中。
  - ・日本企業からは、特に心臓血管、神経、血管、眼科分野での手術用機器、低侵襲製品、救急治療製品等に関心が高い。
  - ・商談では購入、OEMの討議に期待している。

TH05

## CVPメディカル・テクノロジー

CVP Medical Technology Co., Ltd.



- 社長：チャムロン・チャルーンワタナグン
  - 設立：2000年
  - 本社：チャチューンサオ
  - 資本金：2400万円
  - 従業員：97名
  - 売上高：5億9700万円
  - 事業内容：医療機器製造業・輸入販売業
  - 主要製品：透析用血液回路、透析原液、プラスチックチューブ・関連部品
  - HP：www.cvpmed.com
  - ISO：ISO13485、ISO9001
- ・人工透析関連機器メーカー。
  - ・プラスチックの射出・押出成形技術をコアに透析用血液回路、透析原液、医療用プラスチック部品、チューブ類を生産。注射針等の部品を日本、台湾などから調達。
  - ・タイで透析クリニックも経営。ベトナム、インドネシア等への製品輸出も行う。
  - ・日本からはプラスチック押出成形機、バッグ用のフィルム押出し機、印字機、自動フィスチュラ組立機等に関心あり。
  - ・商談ではOEM、販売、購入ほか幅広い討議を期待している。

TH06

## S.P.メタルパーツ

S.P.Metal Part Co.,Ltd



- 取締役：スパチャイ・タンタムブーンボン
  - 設立：1975年
  - 本社：サムットブラカーン
  - 資本金：5100万円
  - 従業員：496名
  - 売上高：23億6500万円
  - 事業内容：医療機器製造業
  - 主要製品：病室用ベッド、自動車部品、家電用品
  - HP：www.spm-amp.com
  - ISO：ISO13485、ISO9001、ISO14001、ISO16949
- ・自動車部品で培ったメタル、スタンピング技術をコアに医療用ベッドを生産。
  - ・スチール部品を内製し、プラスチック部品やホイールは外部から調達。
  - ・ISO13485ほか各種ISO認証を保有。
  - ・医療機器の売上比率は5%程度だが、高齢化に対応した事業拡大を計画中。
  - ・日本からはモダンで高機能な病院用ベッドや高齢者用介護ベッドに関心あり。
  - ・商談では購入、合併などの討議を期待している。

VN01

## ニャット・ミン・メディカル

Nhat Minh Medical Corporation



- 社長：ド・トラ・マイ
  - 設立：2005年
  - 本社：ハノイ
  - 資本金：4億2100万円
  - 従業員：58名
  - 売上高：19億8000万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：内視鏡手術器具、手術室機器、心臓血管系低侵襲機器、Cアーム、CTスキャナー
  - HP：www.nhatminhmedical.com.vn
  - ISO：ISO13485、ISO9001
- ・欧米有力メーカーの内視鏡手術器具、ハイブリッド手術設備、心臓血管系低侵襲機器、各種診断機器等を扱う。
  - ・手術用消耗品への事業拡大に関心あり。
  - ・ハノイとホーチミンで病院向けランドリーサービスも行う。(20tリネン/日)
  - ・日本からは医療従事者向けの衛生用品、医療用衣類、医療機器洗浄液、消毒液などに特に関心が高い。
  - ・商談では購入、代理店契約、OEMの討議を期待している。

VN02

## サゴメド

Saigon Medical Equipment and Technology JSC (SAGOMED)



- 社長：カム・ティ・トゥ・ヒエン
  - 設立：2010年
  - 本社：ホーチミン
  - 資本金：9500万円
  - 従業員：50名
  - 売上高：14億4800万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：モジュール手術室、医療ガスシステム、手術室・ICU用医療機器
  - HP：<https://www.sagomed.com.vn>
- ・手術室を中心に病院新設時や改装時に院内設備の販売、据付を専門に手掛ける。
  - ・ハイエンドの手術室台、医療ガスシステム、手術室内各種機器、ナースコールシステム、超音波洗浄機、蒸気滅菌機等欧米ブランドの製品を幅広く扱う。
  - ・ハノイとホーチミンに事務所があり、全国の公的、私的病院をカバー。
  - ・日本からはCSSD、手術室、ICU関連機器に関心が高い。
  - ・商談では購入、代理店契約、技術提携等の討議を期待している。

VN03

## ハノイ・メディカル

Hanoi Medical Products Joint Stock Company (Hanoi Medical, Jsc)

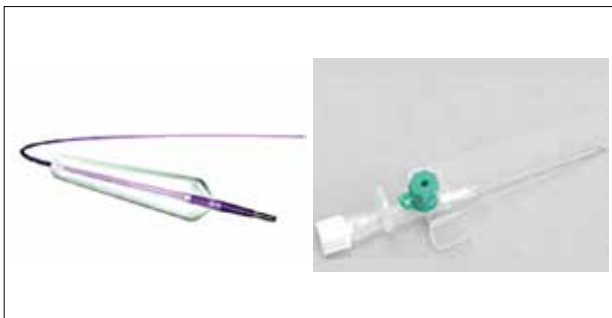


- 社長：ブ・ホアン・ビエト
  - 設立：2003年
  - 本社：ハノイ
  - 資本金：600万円
  - 従業員：36名
  - 売上高：5億2800万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：ラピッドテストキット、カテーテル、体温計
  - HP：[www.hanoimedical.com.vn](http://www.hanoimedical.com.vn)
- ・欧米、インド、中国等から輸入するラピッドテストキット、カテーテル、体温計、体重計等の商材を手掛ける。
  - ・体外診断機器を扱うグループ企業あり。
  - ・心臓疾患系機器・消耗品の事業拡大計画、自社製造工場建設の投資計画あり。
  - ・日本からは中心静脈カテーテル、心臓血管系製品（ステント、ガイドワイヤ）、体外診断機器、整形インプラント等幅広い商材に関心あり。
  - ・商談では購入、合併、技術提携、代理店契約等の討議を期待している。

VN04

## スアン・ビ

Xuan Vy Company Limited



- 取締役：チャウ・ファム・フオク・ホアイ
  - 設立：2005年
  - 本社：ホーチミン
  - 資本金：2億2200万円
  - 従業員：20名
  - 売上高：5億3500万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：心臓血管ステント、PTCA/バルーンカテーテル、創傷ドレッシング材
  - HP：<http://xuanvy.com.vn>
  - ISO：ISO9001
- ・医療機器輸入販売業
  - ・欧州製の心臓血管用ステントやPTCAバルーンカテーテル、中国製の創傷ドレッシング材等を扱う。
  - ・病院向け入札案件に強く、直納をベースにビジネスを展開している。
  - ・日本製品はディスプレイ製品、手術器具、生化学分析検査に関心が高い。
  - ・日本企業とは新規商材導入を中心に技術提携、合併、OEM、代理店契約等の商談を期待している。

VN05

## ベトザー・メディカル・エクイップメント

Vietgia Medical Equipment JSC



- 取締役（営業担当）：ゲン・ズオン・ホアン・アン
  - 設立：2008年
  - 本社：ホーチミン
  - 資本金：3900万円
  - 従業員：30名
  - 売上高：2億9000万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：人工心肺装置、血液モニター、大動脈バルーンポンピング、ステントグラフト、内視鏡下血管採取器
  - HP：（工事中）
- ・心臓血管・集中治療分野に特化した製品群を主にドイツから輸入。
  - ・人工心肺を中心に血液モニター、ステントグラフト等の関連商材を扱う。
  - ・主要顧客はベトナム全国の心臓血管治療センター。7割を直販でカバー。
  - ・神経疾患分野への事業拡大に関心あり。
  - ・日本からは特に人工心臓弁、血行動態モニター、凝固ポイント・オブ・ケア検査等の心臓血管、集中治療、神経疾患系の商材に関心が高い。
  - ・商談では購入や代理店契約の討議を期待している。

VN06

## タンロン・トレード・アンド・コンストラクション Tanlong Trade and Construction Company Limited



- 部長：ゴ・スアン・ティン
  - 設立：2003年
  - 本社：ホーチミン
  - 資本金：5500万円
  - 従業員：22名
  - 売上高：2億2000万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業
  - 主要製品：ネット包帯、保育器、患者モニター、点滴用ポンプ、手術用器具、滅菌機
  - HP：www.tanlongmed.vn
- ・主に韓国やインド製のネット包帯、保育器、患者モニター、点滴用ポンプ等を広範に扱う。
  - ・医療機器の販売で15年近い実績があり、直販体制で主要な病院をカバー、拡販のため代理店網を構築中。
  - ・日本からは、CSSD関連機器、医療施設向けバリアランドリー関連機器、滅菌機、消毒剤、手術器具、新生児ケア製品、モニター、ポンプ類に関心高い。
  - ・商談では代理店契約に関する討議に関心あり。

VN07

## アイソフ・テクノロジー ISOFH Technology Joint Stock Company



- 社長：タ・ティ・バン・アン
  - 設立：2015年
  - 本社：ハノイ
  - 資本金：9100万円
  - 従業員：90名
  - 売上高：2900万円
  - 事業内容：医療機器輸入販売業・医療IT業
  - 主要製品：病院情報システム、電子カルテ
  - HP：isofh.com
- ・IoT、AI、ブロックチェーン等の技術をコアに病院向けの情報システムや電子カルテ等を手がける医療IT企業。
  - ・診療受付、診断、治療、会計等、患者と医療現場を繋ぐ包括的なプラットフォームを提供できるのが強み。
  - ・ベトナム国内の主要な公立病院に納入実績あり。
  - ・日本からはヘルスケア向けのスマートデバイスに関心が高い。
  - ・商談では購入、合弁、技術提携、OEM、代理店契約等の討議を期待している。

# ジェグテック J-GoodTech

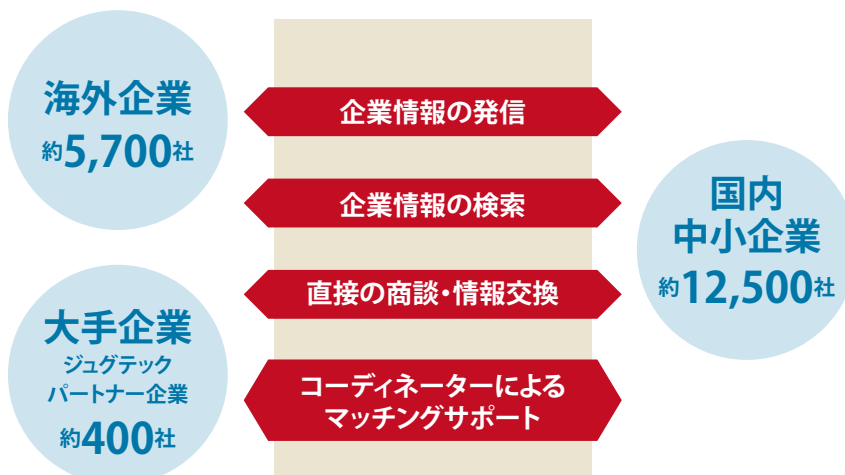
ジェグテックは、日本の中小企業と国内大手企業・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイトです。

国内外の企業へ情報を発信し、最適なビジネスパートナーを見つけ、製品開発や新規取引に結びつけられるように登録企業を支援します。

2018年10月時点で国内中小企業約12,500社、国内大手企業約400社、海外企業約5,700社が登録しています。

登録企業同士での直接の情報交換や技術提案も可能です。

また中小機構のコーディネーターによるマッチングサポートも実施しています。



※2018年10月時点



<https://jgoodtech.jp>

## 参加団体の紹介

商談会では、各国の医療機器関係協団体も相談テーブルを設けます。  
今回来日できなかった各団体の会員企業とのマッチングのほか、  
業界団体や支援機関から提携等のご相談も受け付けます。こちらも商談と同様に事前予約制です。



### [MD01] インドネシア医療・研究機器企業協会 (GAKESLAB)

インドネシアの医療機器関連事業者からなる組織。国内31州に会員があり、会員数は350社。販売事業者が多い。医療機器のライセンス申請支援や政府の医療機器規制当局とも連携している。1977年設立。



### [MD02] マレーシア医療機器工業協会 (AMMI)

マレーシアの医療技術業界の主要な医療機器メーカーを代表する組織である。会員数は71社。会員企業が製造する“Made in Malaysia”の医療機器製品は、マレーシア全土の輸出額の半分以上を占めている。1989年設立。



### [MD03] マレーシア医療機器協会 (MMDA)

会員企業は地域の製造業、商社、小売り・卸し等から構成され、その多くはマレーシア国内で、医療機器、ヘルスケア製品や機器の販売に関わっている。会員数は170社。医療機器業界の代表として現場の声を政府に提言する役割も担っている。また医療機器に関する様々な調査や研修会も開催している。



### [MD04] フィリピン電子工業協会 (EIAPI)

電子機器関連企業の技術および経営能力の向上を支援している。電子製品開発センターの運営も担っており、医療電子機器をはじめとする電子製品の認証、開発支援も行っている。



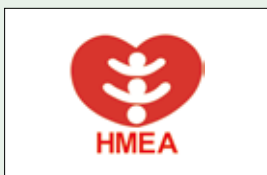
### [MD05] タイ医療機器技術協会 (THAIMED)

タイの医療機器輸出入業者、製造業者、販売事業者で構成される協会。会員数約120社。医療機器規制に関する情報共有やFDA申請の支援を行っている。1989年設立。



### [MD06] タイ工業連盟 医療健康機器製造業部会 (MeDIC)

工業省所管のタイ工業連盟の中に設立された医療機器製造事業者からなる組織。会員数約63社。医療機器メーカーの国際競争力強化を目的としており工業省とも連携。2015年設立。



### [MD07] ホーチミン医療機器協会 (HMEA)

医療機器産業に関する規則や政策の策定、国際取引の促進、人材育成、医療機器や健康に関する情報提供等を行っている。会員数は100以上。2001年設立。



### [MD08] ベトナム商工会議所 (VCCI)

ベトナム商工会議所は1963年にハノイで設立した非政府系団体。会員数は約10,000社。ベトナムの多くの医療機器関係企業がVCCIの会員である。その役割は、医療分野に関わらず貿易、製造、農業等あらゆる分野においてベトナム企業を支援することである。

# 海外企業・団体一覧



## タイ

### [参加企業]

- TH01 オルソベシア
- TH02 ミッドウェスト・デンタル・グループ
- TH03 メディカ・ラボラトリーズ
- TH04 サミット・ヘルスケア
- TH05 CVPメディカル・テクノロジー
- TH06 S.P.メタルパーツ

### [参加団体]

- MD05 タイ医療機器技術協会 (THAIMED)
- MD06 タイ工業連盟医療健康機器製造業部会 (MeDIC)



## ベトナム

### [参加企業]

- VN01 ニャット・ミン・メディカル
- VN02 サゴメド
- VN03 ハノイ・メディカル
- VN04 スアン・ピ
- VN05 ベトザー・メディカル・エクイップメント
- VN06 タンロン・トレード・アンド・コンストラクション
- VN07 アイソフ・テクノロジー

### [参加団体]

- MD07 ホーチミン医療機器協会 (HMEA)
- MD08 ベトナム商工会議所 (VCCI)



## フィリピン

### [参加企業]

- PH01 インドプラス・フィリピン
- PH02 オルソペディク・インターナショナル
- PH03 アンプラトリー・ヘルスケア・インスティテュート/クリニック・マニラ
- PH04 イオニクス・EMS
- PH05 EMSコンポーネツ・アセンブリ

### [参加団体]

- MD04 フィリピン電子工業協会 (EIAPI)



## マレーシア

### [参加企業]

- MA01 プロフェッショナル・ツールズ&ダイス
- MA02 テクステム・ライフ・サイエンス
- MA03 レナル・ラボラトリーズ
- MA04 UMMIサージカル
- MA05 CCBメディカル・デバイス
- MA06 イdeal・ヘルスケア

### [参加団体]

- MD02 マレーシア医療機器工業協会 (AMMI)
- MD03 マレーシア医療機器協会 (MMDA)



## インドネシア

### [参加企業]

- IN01 バイオ・アクション・ヘルステインド
- IN02 デムカ・サクティ
- IN03 メドテック
- IN04 チャハヤ・ティガ・ピンタン・アバディ
- IN05 ムルティダヤ・メディカ
- IN06 インドリス・チプタ・テクノロジー

### [参加団体]

- MD01 インドネシア医療・研究機器企業協会 (GAKESLAB)



# 医療機器 CEO商談会 & セミナー

## ◎会場案内

ベルサール秋葉原 2階、地下1階

東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビルB1・2F (商談会、相談会…2階、セミナー…地下1階)



### アクセス

「秋葉原駅」電気街口徒歩徒歩3分(JR線)

「秋葉原駅」A3出口徒歩5分(つくばエクスプレス)

「秋葉原駅」2番出口徒歩7分(日比谷線)

## ◎商談会参加に関するお問い合わせ

医療機器 CEO商談会 & セミナー事務局  
[担当] 市川、土山、大島

☎ 03-6407-8050 (平日:10時~17時)

✉ asean-ceo@pasia.co.jp

申込み WEBにて 受付 (オンライン登録)

## ◎商談会事業に関するお問い合わせ

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 販路支援部  
[担当] 五十嵐、湯山

☎ 03-5470-2375

✉ ceo-network@smrj.go.jp

## CEO商談会情報はこちらから

<http://www.smrj.go.jp/sme/market/ceo/index.html>

CEO 商談会

検索

